

科目名				授業の種類		授業担当者	
体育実技				実技		三條俊彦	
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修		
2	1	45	22	通年	幼児:必修 保育士:必修		
[授業の目的・ねらい]							
<p>健康の維持・増進や生涯にわたってのスポーツ実践への導入を目的とし、様々なスポーツ種目の実践を通じて、それぞれの種目の運動技能を獲得したり、運動量を確保し運動効果を得るための運動方法や運動内容について学ぶことや、集団での練習やゲームを通じて協同の態度を養うことを学習成果とする。</p>							
[授業全体の内容と概要]							
<p>目的・目標を達成するため、スポーツ(球技)を行う。具体的な教材として、バドミントン、バレーボール、フットサル、バスケットボールを行う。また、毎時間のウォーミングアップでのストレッチングや動きのアップを通じて、主運動のための準備方法を学ぶ。</p>							
[受講上の注意事項]							
<p>授業開始時刻の厳守。指定された運動着の着用。適切なシューズの着用。頭髪や爪の処理。</p>							
[使用テキスト]				[評価基準]			
なし				<p>受講態度(出席数含む:50%)、提出物(30%)、運動技能(20%)</p>			
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]							
回	項目			授業内容			
1	オリエンテーション、バドミントンの基礎的 技能練習			授業全体のオリエンテーション、バドミントンの基礎的ショット(ハイクリア、スマッシュ、ドライブなど)の練習			
2	バドミントンの基礎的 技能練習と簡易な ゲーム			バドミントンの基礎的 技能練習とハーフコート シングルスゲーム①			
3	ストレッチング、インナーマッスル トレーニングや様々な移動運動			様々なストレッチング、ドロー イン(インナーマッスル)や軽 度な筋力トレーニング(骨 盤締め)、更家ウォークなど			
4	バドミントンの簡易な ゲーム			ハーフコートシングルス ゲーム② ダブルスゲーム への導入			
5	バドミントンのゲーム			ダブルスゲーム① ルール の確認			
6	バドミントンのゲーム			ダブルスゲーム②			
7	バドミントンのゲーム			ダブルスゲーム③			
8	バレーボールの基礎的 技能練習			バレーボールを使った様 々な運動、パス技能を中 心とした練習			
9	バレーボールの基礎的 技能練習			スパイク練習、レシーブ 練習、サーブ練習			
10	バレーボールの技能の 応用			ゲームへの導入、試し のゲーム			
11	バレーボールのゲーム			バレーボールのゲーム			
12	バレーボールのゲーム			バレーボールのゲーム (リーグ戦①)			
13	バレーボールのゲーム			バレーボールのゲーム (リーグ戦②)			
14	フットサルの基礎的 技能練習			パス、ドリブル、シュート などの基礎的 技能練習			
15	フットサルのゲーム			フットサルのゲーム (リーグ戦①)			

16	フットサルのゲーム	フットサルのゲーム(リーグ戦②)
17	バスケットボールの基礎的技術練習	バスケットボールを使った様々な運動、パス・シュート練習、1対1
18	バスケットボールの応用練習	2対2、3対2、3対3、3対3のバリエーション、5対5への導入
19	バスケットボールのゲーム	試しのゲーム
20	バスケットボールのゲーム	バスケットボールのゲーム(リーグ戦①)
21	バスケットボールのゲーム	バスケットボールのゲーム(リーグ戦②)
22	バスケットボールのゲーム	バスケットボールのゲーム(リーグ戦③)
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
実務教員としての経歴		
実務経験と授業の関連		